

愛知医科大学病院

病院長名	天野 哲也
所在地	〒480-1195 愛知県長久手市岩作雁又1番地1
交通案内	地下鉄東山線藤が丘駅下車 病院行き名鉄バスで約20分 東名高速名古屋ICから車で約15分

□ 病院の特徴

当院は1974年に開院した大学病院です。特定機能病院や高度救命救急センターなどに指定され、充実した設備と最新の診療体制を整え、尾張東部の中核医療施設として地域医療に幅広く貢献しています。

「生活時間の最大活用」「医療の可視化」「地域との協力」をコンセプトに、高度専門医療機能の強化と地域救急医療の充実に重点を置いた最先端の医療環境を整備し、数多くの最新医療機器を導入し、医療従事者も効率的に働ける病院を目指しています。

□ 研修プログラムの特徴

愛知医科大学形成外科専門研修プログラム

【研修目標】

医師として必要な基本的診断能力と形成外科領域の専門的能力、社会性、倫理性を備えた形成外科専門医を育成する。

【研修期間】4年

【研修スケジュール】

愛知医科大学形成外科では日本専門医機構認定の形成外科専門医を目指す「愛知医科大学形成外科研修プログラム」を作成しています。それに基づいて大学病院や連携施設（地域医療研修施設）にて順次研修を行います。大学病院では主に重症熱傷、各種再建手術、先天性疾患やレーザー治療などについて経験し、連携施設では、そのほかに外傷や皮膚腫瘍、美容医療などを学びながら、4年間で日本形成外科学会の定める300症例の治療を経験します。また、縫合研修会や拡大カンファレンスなどの合同勉強会で各自のスキルアップと各施設での治療・教育水準の統一をはかります。



▲縫合研修会など



□ 主な連携施設

- ・海南病院
- ・総合大雄会病院
- ・中京病院
- ・北海道大学病院
- ・三重大学附属病院
- ・名古屋掖済会病院

□ メッセージ

指導医（教授 古川 洋志）

経験値や技術力は、きっかけをつかんだ瞬間に飛躍的に伸びます。日々の修行と言われるものは、そのきっかけを探す作業だとも言えます。学ぶものはいかにしてそのきっかけやコツを探し出すか、教えるものは、いかにそのきっかけを掴ませるか・・・。どのような学びの場であれ、常にそういった姿勢で臨まなければ、時間や経験は蓄積されずに浪費されてしまいます。しかし、我々のプログラムには、患者さんを通して自分を高めていくチャンスとヒントが数多くあります。このメッセージが“きっかけ”の一つになることを願っています。



□ 募集要項

・採用予定人数	6人
・給与／月額	月額:436,644円(免許取得後3年目医師の平均、R6年度実績より算出、別途賞与支給あり) ※勤務状況により実際の支給とは異なる場合があります。
・当直回数／月	1～2回
・当直料／回	(救急外来) 宿直手当 約39,000円 (病棟) 宿直手当 20,000円
・その他	通勤手当、住宅手当、扶養手当、賞与(年2回)、社会保険等(日本私立学校振興・共済事業団(健保・年金)), 健康診断 ※診療科から外勤の斡旋があります。
・応募連絡先	担当者 田中 真美 電話番号 0561-62-3311 Eメール mouri.mami.926@mail.aichi-med-u.ac.jp